

# 広域市町村合併

## 政令指定都市の実現へ



合併協議を進めている12市町村では、すでに生活圏が一体化している

**市会** きょうは、市長とたいと思います。初めて新しい年を迎えて、市長は具体的な思いを込めて、新年度の抱負を述べ、市民のこころをくみ取りたいと思います。

**市会** お二人にもこの合併について、お話を伺っています。

**市会** 合併という言葉を聞くと、市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

**市会** 政令指定都市になれば、区役所が充実する。市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

**市会** 合併、政令指定都市というものが、何となく、市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

**市会** 政令指定都市になれば、区役所が充実する。市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

**市会** 政令指定都市になれば、区役所が充実する。市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

### 魅力あふれる元気なまち 新潟の活性化に向けて

**市会** 合併、政令指定都市というものが、何となく、市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

**市会** 政令指定都市になれば、区役所が充実する。市民生活にどう影響があるのか、という不安が広がっています。区役所を充実させることが、分権型の政令指定都市になる大きなポイントだと思っています。

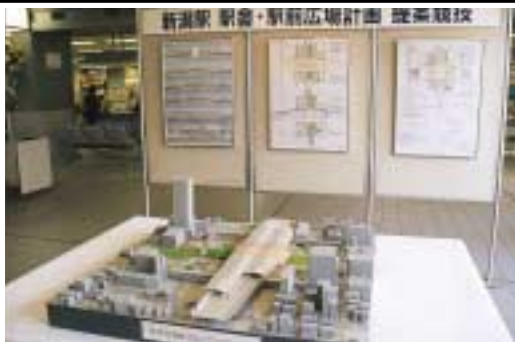
# みんなであつくる 明日の新潟

## 新春座談会

### まちづくりの主人公は市民

#### 行政は積極的な情報公開

**市会** 市長はまちづくりの主人公は市民だと思っております。地域のこと、地域のことは地域で決めておっしゃっています。行政が市民とスクラムを組んで、まちづくりを進めていく。市民一人ひとりの声を聞き、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。



新潟駅舎・駅前広場コンペの最優秀作品。このコンペでは、さまざまな形で市民の意見が盛り込まれた。市民一人ひとりの声を聞き、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。



会場はリューとびあホワイエ

この座談会は、1月2日に新潟総合テレビ(NSTV)で放送した番組を要約したものです。司会 菊野麻子アナウンサー



**新潟市長 篠田 昭**  
 昨年11月に市長就任。「雇用の場拡大による活性化」「安心・安全な暮らしづくり」を基本方針に据え、市民と共につくるまちづくりを目指している。



**瀬賀 孝子さん**  
 新潟市出身。新潟商工会議所女性会会長。株式会社WIT(社員教育コンサルタント)の代表取締役。市民と共につくるまちづくりを目指している。



**上杉 知之さん**  
 新潟市出身。市青年ネットワークの会長。若い人の視点をまちづくりに生かそうと、さまざまな市民活動に取り組んでいる。新潟交通株式会社勤務



市の中心を流れる信濃川は、水都にいがたのシンボル

持っています。新潟が52万都市から77万都市になることで、ソフトウエアや情報通信技術分野、各種の福祉・生活ビジネスなどが育つ可能性が格段に広がります。もう一つは交流人口です。新潟を訪れてくれる人を増やしていきたいと思っています。

**市会** 上杉さんは、昨年行われた新潟駅舎・駅前広場のコンペで、新潟駅舎市民窓口委員会の委員として、市民の意見を早い段階から取り入れる活動に携わったそうですね。

**市会** このコンペでは、市民がこんな駅舎を設計してほしいという意見や要望などを応募要項に盛り込みました。それから、第一段階審査を通過した人と市民が直接話し合う場を設けました。

**市会** 最終審査もすべて市民に公開する形で、市民一人ひとりの声を聞き、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。



市会と市民が気軽に語り合う場として、昨年12月21日に開いた「篠田昭のトークセッション」(上)と市長室の見学会(下)

**市会** ここでお二人にこれからの新潟市への期待を伺ってみたいと思います。

**市会** わたしは新潟大好き人間を自称しています。新潟市の発展が、新潟県を引っ張っていくと信じて疑わないんです。ですから、100万都市を目指して、合併を実現し、ビジネスも、それから暮らしやすさも断トツの新潟市にしたいと思っています。それを市長にリードしてもらいたいと思います。

**市会** 新潟は今、全国がこれだけ関心を持っていて、合併・政令指定都市という大変大きな旗を持っているんです。このこと自体がまず恵まれていることだし、政令指定都市をつくるのが新潟県民にとっていいことになると思っています。

**市会** これからの行政の役割は、市民一人ひとりの自己実現を支援していくことだと考えています。市民それぞれの夢、それは大きい夢もあるし、わりと小さな夢もある。それを



昨年のW杯での経験は、これからの新潟市にとって大きな力になる

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。

**市会** 新潟は、まだまだいろいろ魅力があります。上杉さんは、この魅力が、市民一人ひとりの思いを実現させる。これが、まちづくりの本当の姿だと思います。



12市町村の魅力を総集すると、さらに新潟は魅力的なまちになる。月潟村の角兵衛獅子(上)、白根市の大風合戦(下)